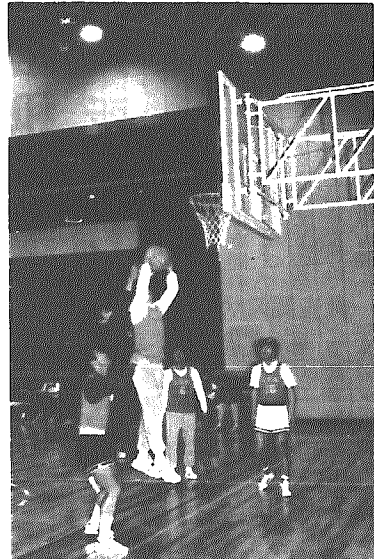


いい顔、ありがとう

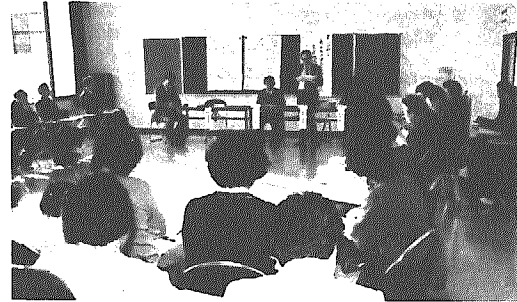
●この広報紙にあなたが
写ってましたら、総務課
企画係(☎041-11内線
2022)へご連絡ください。
写真をさしあげます。



▲ロングパスが通った!ドリブル...ショット「やった、入った」歓声がわき上がる。

▲熱戦終わる——先月十六日、村民体育館を会場に行われた村民バスケットボール大会は、参加十一チーム、百人が熱戦を繰り広げ、セブンスターズチーム(バスケットクラブ)が栄冠を勝ち取りました。■優勝:セブンスターズ ■二位:ドロップバズ ■三位:キャンセルズと高三チームでした。

▼理解を深める——社会教育の推進力としての地域活動を活発化するには、と、先月13日、公民館で「社会教育振興大会」が開かれました。大会には村内から子どもを持つ母親や教育関係者など約260人が集まり、4つの分科会に分かれて「地域に根ざす婦人活動」や「地域スポーツ振興のために」などの協議テーマについて活発な意見交換が行われました。



▲レコードに合わせて遊戯を披露—みんなに合わない子もいて、そこがお母さんたちの笑いをさそう。(12月4日 中央保育園)

「ぼくたちの成長ぶりを見てね」——クリスマスを前に先月四日(十三日)、村内の四保育園では生活発表会が行われました。わが子の演技をそわそわしながら見守る、お母さんたちを前に、園児が歌や劇を披露。「おねえちゃん」の妹からの声援に、手を振ってこたえる一幕も——。

小
さ
な
胸
に
夢
は
じ
ま
る

青春まつり
ただ中



▲若者たちの手で企画・進行された「ふれあい広場」——プレゼント会では抽選のたびに歓声があふれる……。

村内の若者のふれあいの場にと、先月九日、若者の「城」公民館で「青年ふれあい広場」が開催されました。今年初めて企画されたこの催しには、地元をはじめ吉田町の若者も参加——。約三十人の参加者は楽しいレクゲームやキャンディルサービスを通して、互いの交流を深めました。



▶つなぐ手に固い友情の輪が広がる

豊かな心を育てる 間瀬保育園に絵本のプレゼント

先月24日のクリスマスに間瀬保育園児に絵本が寄付されました。これは間瀬5区の辰島嘉一さん(78歳)から贈られたもので、昭和50年から9年間も続いています。年齢ごとに違った絵本を手にした35人の園児たちは大喜び。辰島さんはそれこそサンタのおじさんでした。



文化活動のシンボル建設順調

間瀬地区公民館

二十一世紀へ向かう本村の豊かな地域づくりの一つである「間瀬地区公民館」の建設が順調に進んでいます。楽しさと夢がいっぱい、そして新たな地域文化活動の意欲をはぐくんでくれるこの施設の完成は三月、そしてオープンが四月の子定です。地域住民の期待とともにその姿を現してきます。もうしばらくお待ちください。